

2025年8月25日(月)

2389号毎月25日発行(大阪版)

1950年12月16日第三種郵便物認可

1部160円 月額470円(郵送料込月額120円)

平和新聞

発行 日本平和委員会

〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
電話 03(3451)6377 FAX 03(3451)6277

大阪版編集 大阪平和委員会

〒542-0012 大阪府中央区谷町7-3-4 新谷町第三ビル210号
電話 06(6765)2840 FAX 06(6765)2837
E-mail: osk-heiwa@able.ocn.ne.jp http://www.osk-heiwa.org

被爆80年ーいまこそ決断と行動を 原水爆禁止2025年世界大会長崎に参加しました

被爆80年を迎える原水爆

禁止世界大会は、4日～6日
広島、7日～9日長崎で開催
されました。私は長崎の大会
に参加しました。原水爆禁止世
界大会は2度目、長崎は初めて
でした。

一日目、「被爆80年長崎の
つどい」では、田中熙巳さん
の証言の後、「長崎の被爆者
運動の歴史と被爆者のたたか
い」での5名の方の、苦難を
乗り越え証言を続けた被爆者
の方々に涙が止まりませんで
した。同時に参政党の候補者
の「核武装安上がり発言」へ
の怒りが湧いて来ました。真
摯に被爆者の証言を聞くべき
と。

二日目の分科会はガザ住民
支援の緊急企画と、フォーラ
ム「核兵器のない平和で公正
な世界のために」に参加しま
した。市民運動を広げること

の大切さを、改めて思いまし
た。午前は原爆資料館、平和
公園に行ってきました。原爆
資料館で田中熙巳さんに偶然
お会いして、写真を撮っても
らいました。宝物です。

三日目は、長崎デー集会。
すごい数の海外ゲストに、
80年と、ノーベル平和賞受
賞の重みを感じました。高校
生の被爆者署名の取り組みに
未来を感じ、引き継ぐ責任に
身が引き締まりました。代表
派遣していただき、感謝とい
っぱいです。 亀井 明子

8月6日 からほりピースフェスタ

広島被爆80年の8月6日、
第15回「からほりピースフェ
スタ」を開催しました。

8時に妙徳寺に集合し、大
阪宗教者平和協議会の佐野彰
義理事長が挨拶。「戦後80年
の間、憲法を持つ日本は、戦
争で一人も殺していない」と
強調、7月20日の参議院選挙
に触れ、「日本を戦前に戻す
動きがある中で私たちの運動
は益々大事になってきている
」と話されました。原爆投
下の時刻8時15分にお祈り
をしたあと、順番に鐘をつき、
その後には本堂で高木住職のお
話を聞きました。

11時からと14時30分から
の2回、谷町劇場で、朗読劇
「父と暮らせば」を劇団大阪
のご好意で(無料)上演され、
104名が観劇することができ
ました。鐘つきにいられた方
は8名(こども3人含む)
で、保育園から先生と一緒に
参加された子どもたちは、ガ
ザの子どもたちの写真を見な
がら先生から説明を受けてい
ました。一人の子が「お母さ

戦後・被爆80年「平和の鐘」が空堀商店街から世界中へ 原爆も戦争もあかん、わがまちから声上げよう

んはいないの? どうして?」
と質問する場面もありまし
た。

また、空堀商店街入口と、
劇場入口、妙徳寺境内のわか
所で核兵器禁止条約の批准
を求める署名、増税反対の2
つの署名も取り組み、合計
2万筆、同時に3万331円
の被爆者支援募金が寄せら
れました。

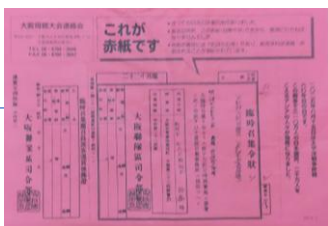
吉田一江

沖縄連帯、赤紙配り

赤紙を再び配ることのないように
戦後80年が100年、150年と
続くように、みんなで伝えよう

終戦記念日の8月15日、上
本町6丁目交差点で、正午か
ら沖縄連帯行動・赤紙配りを
平和委員会と母親連絡会、戦
没者遺族会が合同で行いまし
た。暑い日でしたが28名が参
加して赤紙を配りながら、戦
争あかん、戦争ストップ、憲法
守ろう、沖縄に基地はいらな
いなどとアピールしました。

スピーチは天王寺九条の会
の森田敏彦さん、遺族の会か
らは大島守さん、大阪母親連
絡会からは松永律さん、そし
て大阪平和委員会からは亀井
明子さんがおこない、「この
80年間、戦争で殺し殺される
こともなかった戦後を、10
0年、150年と続くように、
ひとり一人が考えて行動しよ
う」と呼びかけました。通行
人の青年からは「見るのはは
じめて、私にも赤紙をくださ
い」「今おこっている戦争を
止められるのは私たち、行動
をおこそう。」と幼児を連れ
た父親からも暑い支援の声が
ありました。





天王寺平和のための戦争展 8月9日

ちっちゃいこえがたくさん集まって、戦後・被爆80年をつくってきた



午後からは講演会「学術会議と軍事研究」について津田

猛暑続きの8月9日(土) 10時から18時30分までクレオ中央で、第14回天王寺区平和のための戦争展を開催しました。展示は「原水爆禁止運動の歴史」戦争つづく「ガザのこどもたち」のパネルなど、4歳から98歳までの43名参加で実施することができました。天王寺戦争展の開催を長崎原爆の日・9日にしたのは初めてで、11時2分に黙とうを捧げ、午前中は平嶋正さんのすすめで「経済安保と日本の防衛・お米と日本の農業」についてみんなで話し合いました。



康夫さん(軍学共同いらいな)！市民と科学者の会、大阪市大の統合問題を考える会)に話していただきました。その後、原爆朗読劇を林逸美さん、みんなで平和の歌(長崎の鐘、原爆許すまじ、青い空は)を岡原さんのハーモニカ、吉井さん、飯田さんの指導でみんなでうたいました。次に新婦人小組・絵本の時間の3人のみなさんによる紙芝居「ちっちゃいこえ」(アーサー・ビナード作)をしていただきました。続いて、戦争体験・学童疎開を藤溪純子さん(真法院住職)に話していただき、戦争展の最後にアニメ映画「どう列車がやってきた」を観て閉会しました。こころ熱い一日になりました。



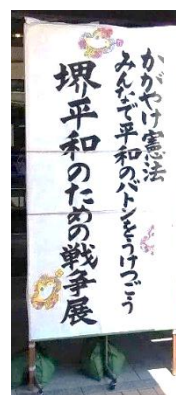
堺平和のための戦争展 8月16日・17日

8月16日17日の2日間、堺平和のための戦争展が開催されました。2日間で延べ1300人の参加でした。ロビーには、東百舌鳥中学3年生が制作した「キッズゲルニカ」(ピカソのゲルニカと同じ大きさ)が展示。子どもたちの「ゾウ列車」の合唱、「堺の建物疎開と大空襲の話」「戦後80年堺市民の証言」など堺ならではの企画。戦中戦後の堺の展示、治安維持法、731部隊、紙芝居、自由研究コーナーなど盛りだくさん。堺平和委員会は、



7月31日、21回目となるアメリカ領事館前で抗議行動を大阪労連、大阪革新懇、大阪原水協、大阪平和委員会4団体で行いました。参加者は15人でした。停戦が破られた後、ひどくなるイスラエルのジェノサイドに「アメリカはイスラエルの支援を止めてガザへの攻撃をやめさせる」「必要なのは人道支援」と抗議のスピーチを行いました。

アメリカ領事館前行動
アメリカはイスラエルの支援をやめろ！パレスチナに平和を！
7月31日 15人参加



原爆展実行委員会と合同で「被団協ノーベル平和賞おめでとう」と原爆パネルの展示を行いました。



日本平和大会(愛知)に行こう！

日本平和大会つし企画
大阪平和大会

日時:9月20日(土)13:30~16:00

場所:大阪府立社会福祉会館

報告:地域でのわが町運動の取り組み

八尾基地

祝園弾薬庫

排外主義のなかでのコリアタウン

自衛隊名簿提供アンケート

【9月の行事案内】

【9月】

3日(水)第2回理事会 18:00~

9日(火)6.9行動 12:00~上本町6丁目交差点

11日(木)関西ブロック会議 14:00~ ラポール京都

16日(火)沖縄連帯行動 12:00~上本町6丁目交差点

20日(土)大阪平和大会 13:30~大阪府立社会福祉会館

21日(日)「九条の会・おおさか」講演と交流のつどい
14:00~ エルおおさか南館

22日(月)RYU裁判第6回口頭弁論 14:30~ 奈良地裁

27日(土)革新懇学習企画 13:30~大阪グリーン会館